



中国遼寧省から贈られたマーロー「宝々」、「貝々」
に赤ちゃん誕生（富山市ファミリーパークで）

エッセイ 津田武美

うみとやま——表紙2

特集 明日の確かな郷土を築くために

富山県農業の現状と今後の方向性——P 4

PIN UP TOYAMA

称名滝——P 10

TRIP “県政”

総合体育センター——P 12

ふるさとみてある記

氷見市——P 14

シリーズ とやまの水4

黒部峡谷——表紙3



うみとやま

絵と文 津田武美

夏！ 海へ山へ。山が好き、海が好き、富山湾が一番好き。

海よ あなたのなかに母がある母よ あなたのなかに海がある

—— 詩 三好 達治

成程「海」の字には母があり、また、フランス語では

母は MERE (メール)

海は MER (メール)

でも、このことは、たんに文学的表現だけではありません。

昔 昔、三十億年以上も大昔地球上に生命がはじめて生まれたのは、海からであった——と多くの学者は考えています。

去る六月二十四日付けの新聞各紙は、その一面に大活字でおにぎり型微生物発見！世界初、約三十五億年前に誕生した最古の好塩菌生物石川県珠州市の塩田で採集——云々 と報道しています。海は「産み」であり「生み」なのです。海は広い、海は深い。しかし無限ではありません。地図をひらいてみますと、日本海は湖に、富山湾は小さな入江のように思われてきます。

日本全国、ぐるりと廻って、その海岸線は計三万二千キロ。円弧を画く富山湾は、百十キロ。うち、自然海岸は、黒部市の石田浜・富山市の浜黒崎・氷見市の崖海岸位で、なんとわずかに十五%です。全国の四十九%に比してかなり差があります。海岸はコンクリート護岸で、テトラポットだらけです。今や 白砂青松はむかしのことになってしまいました。昔からある 海谷や、寄る廻る、波のせいなのでしょうか？

日本は、年に一千万t以上も魚をとる世界一の漁業国ですが、実は百七十万tも魚を輸入しているのが現実です。富山湾は、漁場に適した二百mより浅い——大陸棚が狭いで年水揚げ四万tは、臨海各県の最低クラスなのです。県消費量は七万tですから、多量に県外から買っています。しかし、海岸線1km当りの漁獲は四百tと抜群の水揚げ率！とり方が うまい さかなが うまい

よそから富山へ来たお客さんは、きまって「おさかながおいしくて、いいね」といわれます。回遊魚——ぶり・まぐろ・あじ・いわしなどは（北と南の中央に位置する湾なので）その魚の最もおいしい、旬に、富山湾を訪れてくるのです。定置魚——たい・たら・ひらめ・げんげなどは（注入大川が多いので）魚の身肉がしまり、更に、世界的に有名な、海谷アイガメには、富山湾特産の多くの珍魚が住むのです。富山湾の魚類は五百二十四種、日本近海からは三千七種ですから、本湾は、その十七%。本湾の漁獲量は、〇.二%。富山湾は、まさに量より質！立山連峰は近く海に迫り、かもめ飛ぶ有磯の海に



マダイ・海魚の王者、故に大位・川では小位。年中（周年）全国の周辺で釣れるから鯛か。魚名魚字はおもしろい。古事記に5種、万葉集に8種の魚名を見るが、タイはどれにも記載。〇〇ダイと和名にタイの字のつく魚がなんと293種、めでたい魚。

新潮の花がさく近頃とくに、わが「うみとやま」で、生まれ育ったことが、つくづく有難いと思えてくるのです。

(富山県理科研究会会長)



「目標は決勝進出、上位入賞です」と、抱負を語る河原泉さん。彼女は、八月十三日から二十三日までスペインのマドリッドで開かれる世界選手権に出場します。種目は一〇〇メートルバタフライと二〇〇メートルバタフライです。彼女が水泳を始めたのは、小学校一年生の頃で、以前から多くの選手を育ててきた富山スイミングクラブに入りました。中学校一年生頃から頭角を現わし、中二の時には全国ジュニアオリンピック二〇〇メートルバタフライで優勝、中三では全日本選手権二〇〇メートルで二位、昨年は全日本選手権二〇〇メートルで優勝、国体でも一〇〇メートルで優勝と、メキメキ腕を上げてきました。彼女は、二〇〇メートルに強く、後半グイグイ追い込んでいくタイプです。今、彼女を指導している福田コーチとは、小学校六年生の時から付き合っています。「彼女は、とても素直だし、やることは徹底するとともにしかも頑張りの子です。あとは普通の女の子とまったくかわりません」と語ってくれまし

た。この素直さと粘りがここまで伸びた一因でしょう。高校二年生の彼女は、練習は学業のあい間をみて朝は六時から七時半までと放課後は四時半から八時まで。ハードなスケジュールを毎日こなしています。百分の一秒を争う苛酷な世界で外国勢と競うには、体力がものをいいます。そして、もう一つ重要なのが精神力、勝負強いという彼女のことで、プレッシャーを跳ね飛ばして頑張ってくれてほしい。秋にはソウルでアジア大会が開かれ、二年後にはソウルオリンピックがあります。これからも活躍が期待されます。

水泳界のホープ 世界へ羽ばたく

河原 泉さん



富山県工業技術センターオープン

工業技術の拠点

また、オープン記念として、先端技術を中心とした最新の技術開発の動向の展示会、講演会が開かれ、また、センターの主要設備についての実演、公開も行われました。

工業技術センターは、従来の地場産業、伝統産業の技術高度化に資するとともに新たに新素材・応用技術等の先端技術の研究、指導に積極的に取り組んでいきます。



CAD展



地場産業、伝統産業の展示

7月12日、高岡市二上町で富山テクノポリス建設のための中核施設となる富山県工業技術センターの竣工式が行われました。式では知事の式辞、来賓の方々から祝辞をいただいたあととてテープカット、くす玉開披をし完成を祝いました。



知事式辞



テープカット



青空と 緑の中で

～草刈十字軍大奮闘～



宿舎は学校です。

ぐったり疲れて

「農業に頼らず、手に持った鎌で森の緑を守ろう」と全国から集まった草刈十字軍約一二〇人が、大山町・大沢野町・小矢部市・砺波市の造林地で汗を流しています。

草刈十字軍が始まったのは昭和四十九年。当時、ヘリコプターによる大がかりな除草剤散布が計画されましたが、自然保護の立場からこれに反対するグループが全国の学生・社会人に呼びかけ、草刈十字軍が誕生。以来「従軍者」は一、七〇〇人を超え、一九一ヘクタールの下草が刈られています。

午前五時起床。朝食を終えて鎌研ぎ、そして歩いて入山。照りつける日射しの中、足場の悪い急斜面で重い鎌を振るう作業は相当の重労働で、ハチやヘビに悩まされたり、ウルシにかぶれたりすることもしばしば。それでもなぜか、「従軍希望者」は後を断たず、毎年やってくる常連組もけっこういるとか。

「自己鍛練」「シエイブアップ」「面白そう」などと参加の動機は様々ですが、彼らに共通するのは「全国から集まった仲間と同じ釜の飯を食い一つのことをやりとげる充実感」。

日焼けあともまぶしい緑の戦士たちは、約二週間の作業の後、八月の上旬には山を下ります。

本県農業の主要指標

項目		富山県	全国における順位	資料
農業生産額	農業粗生産額	(100.0) 135,921 百万円	34位	59年農水省「生産農業所得統計」(注)()内は構成比(%)
	米	(73.6) 100,062	12	
	畜産	(14.2) 19,366	40	
	野菜	(4.7) 6,446	47	
	果実	(1.4) 1,865	43	
	花卉	(1.1) 1,533	41	
産	自主流通米出回り量	183,101 t	5	59年食糧庁資料
	種子更新率	91.5%	1	
	上位等級比率	83.8%	12	
基盤	耕地面積	70,100 ha	29	60年農水省「耕地面積調査」
	水田率	95.7%	1	
	ほ場整備率(大区画)	72.4%	…	
担い手	農家戸数	66,390 戸	34	60年農水省「農業センサス」
	兼業農家率	96.3%	1	
	うち第2種兼業農家率	90.4%	1	
機械化と生産性	農業労働10時間当り産出額	7,427 円	7	59年農水省「農家経済調査」
	経営耕地10a当り	78,000	41	
	農業固定資本千円当り	369	27	
	百戸当り台数			
農家経済	自脱型コンバイン	54.1 台	2	60年農水省「農業センサス」
	動力田植機	59.9	5	
	乗用トラクター	50.6	10	
	1戸当り農家所得	6,678.2 千円	8	
内訳	農業所得	762.2	34	59年農水省「農家経済調査」
	農外所得	5,916.0	8	
	家計費	5,363.7	7	

明日の確かな農業を築くために

富山県農業の現状と今後の方向性

富山県農業の現状

このような中で本県の農業は次のような現状にあります。

1 米作中心の生産構造

本県の農業粗生産額は約一、三五九億円(昭和五九年)で、このうち米のウエイトが最も高く、約一、〇〇〇億円と全体の七三・六%(全国平均



農業は土地と労働力を資源とし、多様化する県民の食生活に対応し、食料を安定的に供給するという役割を担っている重要な産業であり、活力に満ちた県づくりを進めていくための基礎的な産業として位置づけられます。

しかし、今日、農業を取りまく環境には厳しいものがあります。米の生産調整、総合的な農産物価格の伸び悩み、兼業化に伴う後継者不足に加え、残存輸入制限品目等の撤廃要求等の貿易自由化圧力の高まり、さらには昭和六二年から開始される次期水田利用再編対策で米の需給動向によっては転作が一層拡大されることも考えられるなど、厳しさは益々増大するものと予想されています。

三・九%を占め、次いで畜産(一九四億円、野菜(六四億円)、果実(一九億円)の順になっています。水田単作地帯として営農が展開され、著しく米が中心の生産構造となっていることがうかがえます。

2 全国一の兼業農家率

ほ場整備の進展に併せ、トラクター、田植機、コンバイン等の農業機械の普及が急速に進み、稲作の省力化、合理化(一〇a当たり労働時間

五〇・四時間昭和五九年昭和五〇年比六六・〇%)が図られる一方、比較的安定した就業先に恵まれていること等もあって農業労働力の農外流出が進んでいます。今日では、六六、三九〇戸(昭和六〇年)の農家のうち兼業農家は六三、九四九戸(九六・三%)を占め全国一の高率となっています。

3 全国一の水田率と高いほ場整備水準

本県の耕地面積は七〇、一〇〇ha(昭和六〇年)、そのうち水田は六七、一〇〇ha(水田率九五・七%、全国平均五四・九%)と水田率は全国一高くなっています。

また、水田のほ場整備(区画整理)は全国に先駆けて進められてきており、三〇a以上の大区画ほ場の整備率は七二・七%(昭和五九年)と全国のトップクラスにあります。

4 農業依存度の低い農家経済

農家の兼業化の進展の結果、本県の一戸当たりの平均農家所得(農業外所得・兼業による所得を含む)は、約六六八万円(昭和五九年、全国八位)と比較的高く、農家経済は総じて豊かなものとなっています。

しかし、このうち農業所得(農業から得られる所得)は、近年増加傾向にあるものの約七六万円(昭和五九年、全国三四位)と少なく、農家所得に占める割合(農業依存度)が一・四%(全国平均一九・九%)と著しく低く、農外所得に依存した農家経済になっています。

5 全国に誇る生産物

富山米に対する評価は高く、需要も多くなっていることから、県では今後もコシヒカリとやまにしき等の良質米を農業生産の核として位置づけ、均質、良質、良食味の三拍子そろった商品性の高い米づくり、生産コストが低く単位当たり収量の大きな米づくりを推進しています。

また、地域の特性にあつた特産物の振興を図り、バラエティに富んだ魅力ある地域農業を実現していくことも重要なため、地域に埋もれた特産物の掘り起こし、生産拡大、流通・販路の定着化を図っています。

3 潤いに満ちた「むら」づくり

農村は、農業生産活動を通して良好な居住環境を提供し、コミュニティ活動の中心的な役割を果しています。従ってそこに居住する人々の生活の基盤として農村の整備を図ることは、今後の農村社会を進展させるうえで重要な要素となります。このため、地域の实情に応じ、農業者の主体的な話し合い等の活動を支援し、それぞれの整備目標に即して、ゆとりと活力のあるむらづくりを推進しています。

また、生産基盤である土地についてもその重要性を再確認し、地力に対する知識を高めつつ全県的な土づくり運動を展開し、地力の維持・増強を図っています。

次に県内のモデル的な中核農業者、兼業農家の組織化による集落営農等の一部事例を紹介いたします。これらが今後の農業を考えるうえで、参考となれば幸いです。

今後の方向性

このような状況の中で、豊富な水、整備された農地、熟達した栽培技術を基盤とし、消費者の良質米嗜好に応じた商品性の高い「うまい富山米」の生産拡大が進められています。コシヒカリを中心とした自主流通米が総出荷量の約八割(全国五位)を占め、県内外の主要消費地からは高い評価を得、良質米生産県としての地位を確立しています。

また、地域に根ざした野菜、果樹球根など全国に誇れる特産物も数多くあります。

特に、呉羽なし、南砺の干柿、加積りんご、砺波・入善地域のチューリップ球根、魚津のかのこゆり、入善ジャンボすいか、庄川ねぎなどは地域的なまとまりの中で積極的に生産されており、全国的に評価が高くなっています。

以上のような現状から、豊かな水と恵まれた土地基盤の下、コシヒカリを中心とした良質米を基軸に園芸作物や畜産物の生産振興を図るとともに、農業就業者の婦人化・高齢化等担い手問題にも対処するため、高い技術と経営能力を持つ農業者の育成・確保、集落ぐるみの営農体制づくりを進める必要があります。県では、今後とも次の三「づくり」を基本に、総合的かつ一体的な農政を展開していくことにしています。

1 活力ある「ひと」づくり

これからの富山県農業を支え発展させていくには、地域農業の中心的な存在となる中核的な担い手農家の育成と集落ぐるみの営農体制の確立が極めて重要です。

このことから、農地の利用権の移動や農作業の委託の促進等、農地流動化施策の拡充を図り、農業の担い手として自立できるだけの経営基盤を確保する施策を進めています。また、中核農家と兼業農家、耕種農家と畜産農家等、農家間の結びつきを強め、高効率で高い生産性を持つ生産組織の育成を促しています。そしてこれら「ひと」づくりを直接的・側面的に支援するためハイオ技術を活用した、良質・多収品種の育成、牛の授精卵移植等技術開発を進め、その普及充実も図っているところです。

2 豊かな「もの」づくり

米の構造的な過剰基調が今後も見込まれるも

富山市南部選果組合(富山市)

大平 正博 代表



共同選果場

この組合のメンバーは一九〜三八歳の十人。富山市南部の友杉、新保、山室、大田地域の農業高校出身者が集まっている。それぞれ専業で稲作のほか施設園芸に取り組んでいる。昨年、共同出資で共同選果場を作り共同出荷を始めた。彼らが共同出荷しているのは、トマト(春・夏、キウリ(夏・秋)で、一戸当り二〇aのハウス栽培を行っている。現在選果場から出荷中のトマトは、一日に約四トン、四キロの箱で千箱になる。

彼等もかつては各自の家で選果していた。「各自で選果していると個人の主観が入って、品質にどうしてもバラツキが出てしまいます。共同選果だとそれが無くなり優良販売が可能になります。また、共同選果場を作り近所の奥さんにパートで来てもらえば、これまで個人選果にまわっていた労力や時間をほかの作業に振り向けることができます。農業もやはり、法人化、システム化していかなければというのが私達、若い世代の考えであるわけです。」「共同選果にしたら、各自の生産意識も変わりました。自分の作ったトマト、キウリの品質が組合全体の信用や、他のメンバーが作るものに対しても影響を与えますから、品質の良いものを作らなければといった責任感も出てきました。」

(大平代表)



トマトのハウス栽培



転作田(大豆)



チューリップ球根の収穫

小摺戸地区集団 転作運営協議会

(入善町)

小林 与三雄 代表

入善町小摺戸は、戸数約三七〇戸、水田約四二〇haの地域であるが、ここでは地区ぐるみの集団転作が行われている。

まず地域全体を五〜八ha毎のブロックとして区切る。ブロックの数は八〇弱、このうちの十三ブロックが集団転作のためのブロックとして割り当てられる。割り当ては、不公平のないようくじびきで決められるが、六年で一回りするようブロックローテーション方式がとられている。しかし、集団転作地と決まったからと言って何を植えてもよいというものではなく、転作ブロック間での転作物種毎の作付面積の調整が行われる。そして、これら転作ブロック及び作付面積の決定は、全て、協議会構成員の代表者会議(農業委員、農協役員、土地改良区役員、各生産組合長等)で行われ、各農家はこの決定に従うことになっている。

転作物は、大麦、大豆、チューリップ球根、家畜飼料が主で、各転作田毎に割り当てられる。しかし、転作割り当てされた農家にその作物を作る技量が無い、転作により地力が落ちる、自家消費する米の分まで転作しなければならず食べる米がなくなる等の問題があるため、ここでは、この問題を各転作物種の生産を請負う組合(地力増強組合(畜産家とタイアップ)し堆肥を入れる)を作ることで解消している。また、自家消費米がない農家に対しては、協議会が金銭助成することにより農家の不安を解消するようにしている。

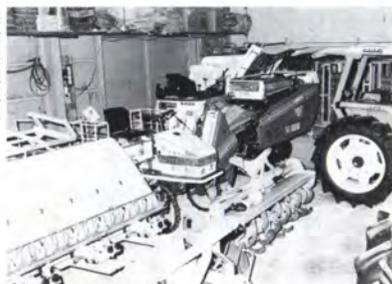
人母営業農業 集団組合

(福光町)

谷川 庄蔵 代表



谷川庄蔵さん



農作業機械庫

福光町人母は、戸数三三戸、水田約二四haの山間地集落。ここでは、昭和四五年からの集落ぐるみの共同耕作を活かし、昭和五〇年に育苗施設・大型農機具が整備されたのを契機に本格的に組合を作って集落全体の水稻の育苗、耕起代かき、田植、防除、収穫、土壌改良資材散布等の機械作業の受託をし、低コストで生産性の高い米づくりに取り組んでいる。

この組合が保有する農作業用機械は、トラクタ二台、田植機三台、コンバイン三台、これだけの機械で水田二四haを耕作している。そして乾燥機は農協のライスコンビナートを利用しており、各農家が個別に保有する農作業用機械は皆無に近い。ただし、収穫物は、肥培管理が個々の組合員が行っているため、その水田管理者に帰属している。従って、組合員に対し各種機械作業料、労働出役作業料を納めることになっている。田植え、稲刈り等の作業に費される日数はそれぞれ約三日間、とにかく集中して行われる。この組合ではいかに手をかけず生産コストを低くおさえるかを追求している。「今、一番高いのは人件費です。短時間で作業が終わるなら値が高くて最新技術の機械を導入します。組合員はほとんど兼業農家ですが、作業の時は、一〇人程度一斉に休みをとってもらって短時間で作業を終わらせるようにしています。手間のかかる農業、機械に金がかかりすぎてもうからない農業じゃ次の世代はついてきません。集落ぐるみで低コスト生産を目指すのは、次の世代へ農業を受け継いでもらうという面でもよいことだと思いますね。」

(谷川代表)

都市近郊における畜産(大島町)

竹内義泰さん・竹内正泰さん



竹内正泰さん



乳牛は二人合わせて104頭

大島町今開発の竹内義泰・竹内正泰さん兄弟が経営する畜舎は、市街地から五〇〇mとはなれていない。畜舎は、昭和五九・六〇年度に公社畜産基地建設事業として補助を受け建てられたもので尿処理施設、サイロ等が完備している。

竹内兄弟夫婦が現在飼っている乳牛は一〇四頭、作業は早朝六時から夜九時頃まで。生物が相手て日曜・祝祭日とは無縁に近いが、どうしても休まねばならない時は、施設関連機械メーカーからヘルパーを派遣してもらっている。

彼らが目指すものは、やはり生産コストをいかにして下げるかで、自分達の経営にあった飼料体系を考えている。一〇〇頭を飼育するには最低で一〇haの飼料圃が必要というが、これだけの面積を確保すること、管理するのは不可能である。また、輸入飼料はコストが高い。そこで減反の対象となった水田を利用し自給飼料(牧草・コーン)を栽培しているほか、県内各地から牧草の代りとなる草やオカラ等を集め、購入した飼料とあわせて機械で混合し、牛に与えている。この方法だと牛の食物に対する指向性が排除でき、栄養バランスも崩さず、低コスト生産を図ることができるという。

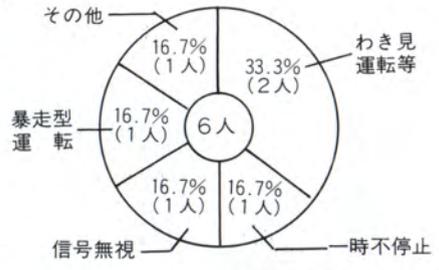
夏は、暑さからくる過労、解放感及びお盆帰省時とも重なり、例年、飲酒・暴走型運転のほか、過労・わき見による事故が多発します。また、子供や高齢者の事故も依然として多く発生しています。今一度、家庭や地域、職場等で交通安全について話し合ってみませんか。

例えば

- ① 飲酒・暴走・過労・わき見運転の防止
- ② 子供と高齢者の交通事故防止
- ③ シートベルト、ヘルメットの着用など

北陸路 ゆとり ゆるゆり ゆずり 愛

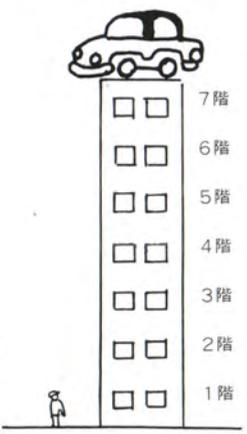
夏の交通安全県民運動（7月21日～8月20日）展開中



昭和60年度(7/21～8/20)の死亡事故の原因 (昨年真夏日が30日間続いた)

●80km/hで走っている車が固定壁へ衝突すると、なんとビルの7階の屋上(25m)から逆さまに落ちた時の衝撃と同じです。

衝撃速度	衝撃の度合
40km/h	6mの高さから落下した時
60km/h	14m //
80km/h	25m //
100km/h	40m //



◆スリース運動

ストップ(Stop)止まって、シー(See)よく見て、ストレイト(Strait)まっすぐ渡る。この3つのSを守ることが歩行者の横断時の事故を未然に防ぎます。

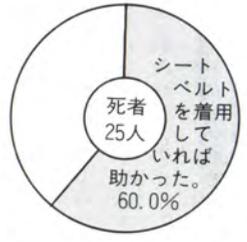
◆シートベルトの着用

昨年の県内交通事故を調査分析した結果、自動車乗車中の交通事故死者の六〇パーセントが、シートベルトを着用していれば、死亡せずに済んだであろうと推定されています。

また、シートベルトの着用は、正しい運転姿勢を保ち、視界を拡張し疲労を軽減し、交通事故防止に効果的です。

◆ヘルメットの着用

七月五日から、原付バイクもヘルメットの着用が義務づけられています。まさかのときに、事故からあなたを守る強い味方、それがヘルメットです。ヘルメットは、SマークかJISマークの付いたものを使い、正しくかぶり、あごひもを必ず締めましょう。また、他の運転者からよく見える色のもを選ぶことも大切です。



- シートベルト 着用100%を目ざそう。
- 昭和60年中の事故分析結果から～四輪乗車中の交通死者25名中、シートベルトを着用しておれば15名(60%)助かっていた。

8月は道路をまもる月間

古い街道を歩くと、道端に、「道祖神」と呼ばれる石像や道標を見かけることがあります。お地蔵さまに似ているものや石塔状の塚など形もさまざま。自動車で行くとほとんど見過ごしてしまいがちですが、路傍にたまたま道祖神には先人の道に対する畏敬と感謝の気持ちが込められています。



道祖神

さて、8月は「道路をまもる月間」です。時代の流れとともに、道路の果たす役割も変化してきています。道路の役割で一番重要なのはもちろん人や車の通行路であるということ。通勤・買い物といった日常生活を道路から切り離して行うことは困難です。今では、コミュニケーション・情報活動の場としてはもちろんのこと、道路は防災空間としても、大切な役割を担うようになってきました。

モータリゼーションによって自動車による旅客輸送は増え、昭和三十年と比べると、現在は約十七倍に伸び、全旅客輸送の約六割を担っています。また、自動車保有台数も、十年前に比べて一・七倍の四千六百三十万台。現在の国民生活がいかに車に依存しているか、つまり道路を利用しているかがわかります。

時代とともに変化する道、かつての踏み分け道、牛車や馬車が通った道、そして乗用車や何トンもあるトラックが行きかう道、道路は私たちの生活をずっと見守り続けて来ています。私たちの生活エリアの中を縦横に走る道、そこに在るのがあたりまえといった感じになっていますが、ふだん見過ごしがちな道路の役割を今一度考えてみるのもよいのではないのでしょうか。



8月10日は「道の日」

今から六十六年前の八月十日(大正九年)日本で最初の近代的道路整備の長期計画「第一次道路改良計画」が実施されました。この日を記念して、建設省では今年から八月十日を「道の日」と決めました。六十六年の歳月で、日本の道路はかなり拡充、整備されてきましたが、モータリゼーション先進国といわれる欧米諸国に比べると、まだまだ質・量ともに遅れをとっています。

例えば、都市内で、都市計画法に定められた計画どおりにでき上がっている道路は、まだ三九・八%にすぎません。今後、ますます進む日本の「車社会」——それを支える「道」の重要性をいま一度考えてみてはいかがでしょうか。また、「道の日」の記念行事として、「日本の道百選」(仮称)が選定される予定です。



弥陀ヶ原高原の末端に懸かる滝、称名滝。
滝の音が称名念仏のように聞こえたので

この名が付いたといわれている。

落差350メートルは、日本一。

数年前までは徒歩でしか行けなかつたけど、

現在は道路が整備され自動車でも楽に間近まで行けるようになった。

盛夏、一時の涼を求め訪れる人も多い。

Pin Up TOYAMA

大きく、深呼吸

富山県総合体育センター



富山空港のすぐそばのクリーム色の建物、富山県総合体育センター（スポーツパレス）は、置県百周年記念事業の一環として建設されたスポーツの殿堂です。競技力向上、体力増進、指導者の養成を目的とし、日本一のスポーツ県を目指す富山県の体育、スポーツ振興の中心的役割を担っています。今回レポーターを務めて下さったのは、市井福子さんです。

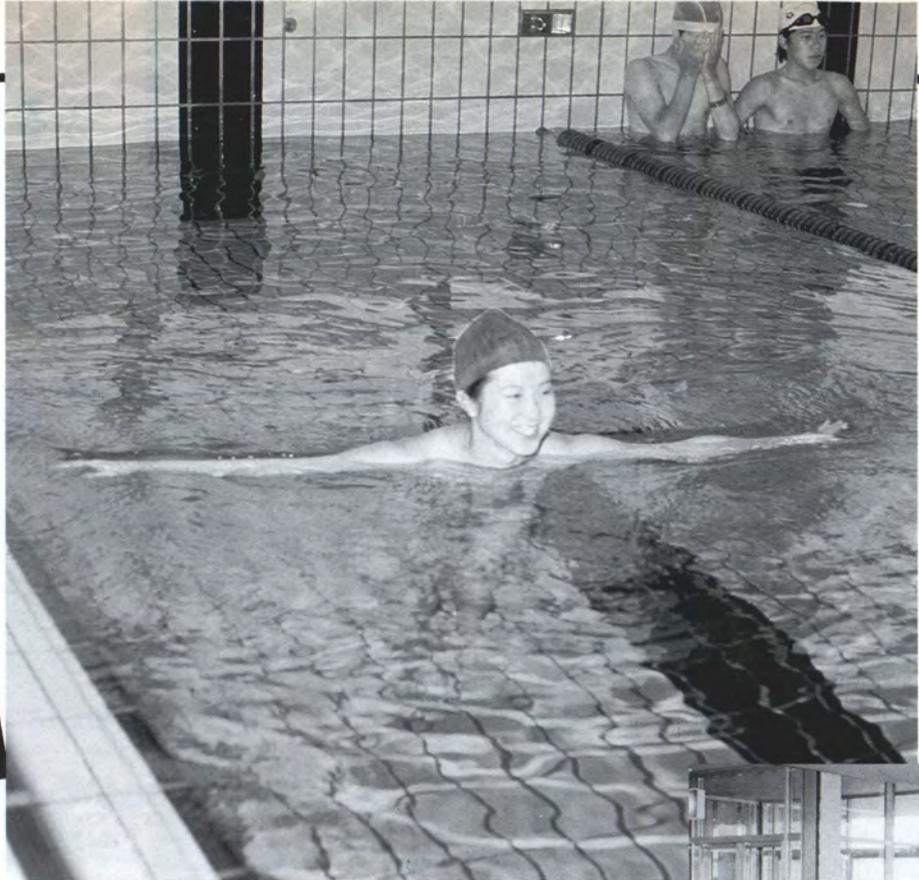


軽くウォーミングアップ

一流ホテルと見まがうような総合体育センターエントランスホールに「体育館はどこですか」と聞く人もいるとか、今日は総合体育センター（スポーツパレス）にやってきました。「体育館とは思えないでしょう。体育・スポーツを広義の文化と考えていますから文化ホールの的なものになっているのです」との説明に納得。

さっそく大アリーナ（大体育室）へ。ここはバドミントンなら十面とれます。いやに明るいと思ったら、二階がガラス張り、天井からも光を採り込んでいるのです。床もビカビカ光っています。木材の中でも最高級の桜の木が使われています。さらに、ネットなどのポールをたてる金具はすべて、床板の下に収めてあるので足にひっかかるものはありません。この工法、日本初だそうです。あまりの贅沢さに踏むのがもつたない気がします。

二階の観覧席の回りはランニングコースになっていて、まずは、軽くウォーミングアップ。そして、小アリーナでビームライフルに挑戦。ライフルが重くて手が震え、狙いが定まりません。でも、なかなか筋がいいとほめられて……。体力測定コーナーでは、コンピューターが診断し、あなたに適したスポーツも教えてくれます。



プールでスイスイと

準備運動がすんだところで、いよいよ温水プールへ。こもガラス張りとても明るいのです。冬は雪を背景に泳ぐのかな。床や壁はセラミック。観覧席とプールの間もガラス張りして冷暖房完備。プールの水は屋上のソーラーシステムで保温、技術の粹ですねえ。一年中開いているプールは珍しいらしく、噂を聞きつけて近県からやってくる人もいます。世界選手権出場場の河原泉さんも冬はここで練習しているんだそうです。

このプールでは遊んではいけません。中学生以上で50メートル以上泳げる人しか入れません。上手く泳げるようになりたい人は、監視のお兄さんに声をかけて下さい。ワンポイントレッスンをしてくれますよ。プールでハードに泳いだあとは、のんびりとサウナで。疲労回復やシェイプアップに最適で



ピンポン



ビームライフル

す。ふーっさつぱり、大きく深呼吸、身体を動かすってとっても気分がいいですね。

来年にはトレーニングルームや全天候型テニスコートもできるそうです。一日たっぷりスポーツが楽しめるスポーツパレス。友達をつれてまた来よう。

レポーター 市井福子

★レポーター募集

「レポーターがやりたい」、「県政のあんな所こんな所が見てみたい」、このような方は、県庁広報課までご連絡ください。お待ちしています。



汗をかいたら甘いもので、

氷見市

夏バレー!

海だ!

島尾海岸だ!



ハマグリがいっぱい

アツイ アツイ 夏の日差しに富山平野がうだつているこの頃、島尾海岸では、色どりの水着に海水パンツ、ビーチボールに浮輪、スイカに力キ水がよく似合う。青い海と青い空、白い砂浜に緑の松林、「白砂青松」という言葉がびったりきている。

今年、この島尾海岸に楽しみが一つ増えた。ナント味噌汁の具になるハマグリをタダで手に入れることができるのだ。

「これは今年四月に放流されたもので、放流当時で一六〇キロ、約八万個の稚貝を海岸一帯にバラ蒔いた。今では味噌汁サイズに成長している。」と氷見市観光協会会長の金田弥一さん。金田さん宅では、島尾で民宿をやっているのだが、放流以来、暇を見つけては浜へ出て、貝が生きてるかどうか、死んではいまいかと見守り続けてきた。その結果は、「豊漁まちがいなし。水深七〇〜一〇〇センチ位のところにタンといるはず。来年も放流するからどれだけ採つ

金田弥一さん

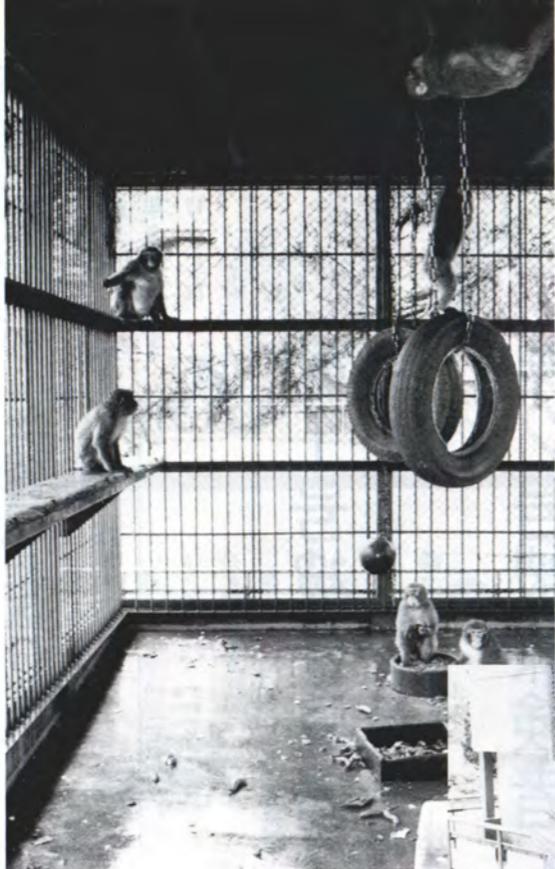
氷見市の概況

人口 62,110人
(昭和60年国勢調査)
面積 229.65平方キロメートル

有磯海に臨み、能登半島国立公園に指定されているすばらしい海岸美に恵まれた風光明媚の地。

縄文時代以降、各年代の遺物が発見された大境洞窟をはじめ朝日貝塚、阿尾城跡、名勝も多い。

遠方に立山連峰、目前に富山湾を眺めながら走るシーサイドラインは、観光コースとして人気が高い。



てもいいよ。なんともおいしい話である。(注 営業目的の採取はダメ) さて、島尾海岸と言え、もう一つおもしろいのが、海の家(島尾ハマナス荘)の前にあるサル小屋、すぐ横のハマナスがピンク色の花をつけている。ハマナスとニホンザル、みごとなコントラストだ。サルは一六頭、山崎喜一さん。そのうち今年生まれた子ザルは二頭、一番毛並みの良いのが小屋のボス、名前はまだ無い。しかしこのボスより偉いのがなつてたって小屋の管理人、毎日エサを与えにやってくる。サルはやっぱりバナナが一番大好き、次いで好きなのが植物の種類、リンゴをやつてもまず種から食べますね。」と管理人山崎喜一さん。あらかじめ用意されたエサのほかに、毎朝、自宅の裏山から種を付けた雑草を刈り取ってきてはサルに与えている。「ピスケットなんかのお菓子よりも、雑草を与えた方が、サルは喜びますね。」山崎さんの細い目が一層細くなった。

手延べが美味しい 手造りがうれしい 氷見うどん

氷見のうどんはコシが強くて粘りがあるともつばらの評判。お中元、お歳暮時期には生産が追いつかないくらいになる。

つきたての餅のような風味がある氷見のうどんは、手延べ麺。機械化できるところは機械化したいと言うが、手作りが身上のこのうどん、まったくミニファクチュア(工場式の手工業)。太い麺と細い麺の二通りが生産されている。夏場はやつぱり細麺が人気の、この時期はやっぱり冷しうどんやザルうどんがスタンダードな食べ方。冬場になれば鍋焼きが一番、煮込んで煮くずれしないのがこのうどんの大きな特長でもある。

また、北は北海道から南は沖縄まで全国から注文がある」と言うのはよく聞く話だが、氷見のうどんは、それに加えて全国各地の個人のお客さんから注文が入ってくるというからすごい。「二箱送ってください」「三箱ください」と電話が入ってくる。

ブルブルルル、電話のベル、おかみさんが駆けて行く、また注文が入ったらしい。



4月1日から

国民年金のしくみが変わりました。

あたらしい国民年金は、
全国民に共通の基礎年金
を支給する制度になった
ことよって国内に住む
20歳以上60歳未満の人は
すべて国民年金に加入す
ることとなりました。

国民年金の加入者は
次の三つに区分されます

保険料について

国民年金の保険料を各自で納めて
いただきます。

第1号被保険者

自営業者等、従来の国民年金の強制加入者

第2号被保険者

厚生年金保険、共済組合の加入者等被用者年金
に加入している者

第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者

毎月の保険料は翌月の末日まで
に納めることになっています。納
め忘れすと、万一の事故のとき、
障害基礎年金や遺族基礎年金など
を受けられなかったり、将来老齢
基礎年金も受けられないことがあ
ります。納め忘れの保険料があれ
ば、今すぐ納めましょう。

第3号被保険者となるための届出

第3号被保険者となるには届出をして、扶養
されている旨の確認をうけなければなりません。
①配偶者の勤務先で確認してもらった場合
「第3号被保険者該当届」に、所要事項を記
入のうえ、配偶者の勤務先で証明をうけて市町
村役場の国民年金係へ提出してください。
②配偶者の勤務先で確認してもらわない場合
配偶者の年金手帳、健康保険証、印鑑をもつ
て市町村役場の国民年金係で手続きをしてくだ
さい。

県政の動き

六月十六日～七月十五日

六月十八日

富山県繊維工業円高対策連絡会議



六月十九日

86まちづくりシンポジウムとやま

六月二十六日～二十九日
とやまトレードフェア'86



ポーランドの人形

募集します



●花き総合指導センターの愛称

来春四月に、砺波市にオープンする花き総
合指導センター(仮称)の愛称を募集します。
郷土の花や新しい園芸品種の展示、最新の
花き情報の提供など、花と楽しく触れ合いな
がら学習できる総合的な研修施設です。
花と緑の殿堂にふさわしい親しみやすい愛
称をお待ちしています。

◆応募方法

官製ハガキに住所、氏名、年齢、職業(学
校名)を明記し、愛称及び作品の意図を記
載して下さい。

◆送り先

県庁農産園芸課花き総合指導センター(仮
称) 愛称募集係

◆募集期間

八月一日(金)～三十一日(日)

●県庁前公園花時計花壇 デザインの募集

【作品応募のきまり】

- ◆作品点数/ひとり3点以内
- ◆作品テーマ/「富山の四季」※作品の裏面に
簡単な制作意図を明記
- ◆作品サイズおよび用紙/B5版のケント紙、
または画用紙
- ◆締切日/9月10日(水)
- ◆応募先および問い合わせ先/〒939-12
7 婦中町上轡田42
- ◆(財)花と緑の銀行(☎0764(66)2425)

学ぶ

●創造性開発講座

- ・場所 富山県教育文化会館ホール
- ・時間 毎回午後六時～七時三十分

◆八月二十五日(月)

講師 工学博士 合田周平
演題 「曖昧からの発想——
システム思考のトレンド」

◆八月二十六日(火)

講師 現代能力開発研究所長 高橋浩

演題 「翔んだアイデアをつかむ——
発想力パワーアップ法」

◆八月二十七日(水)

講師 医学博士 角田忠信
演題 「脳のセンサーを生かす」

◆八月二十八日(木)

講師 工学博士 中松義郎
演題 「私の頭脳開発法」

◆申し込み方法

申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、
資料代三百円を添えて、県庁生涯教育室ま
たは県生涯学習センターへ申し込んで下さ
い。定員に達しだい締切ります。



■六月二十七日
教育問題懇談会

■七月一日
植物公園構想懇談会



■七月三日
海外技術研修員表敬訪問

■七月六日
第3回富山県清掃美化大会



海岸をきれいに

衆議院議員総選挙、参議院議員通常選挙、
最高裁判所裁判官の国民審査投票日



明るい選挙白バラ娘

■七月七日
第18回富山県美容技術選手権大会

■七月八日
夏期食品一斉取締り

■七月九日
7月定例県議会はじまる



■七月十日
中小企業セミナー

■七月十二日
工業技術センター竣工式

ご案内

●富山県情報教育センター 夏休み特別開所日

富山県情報教育センターは、夏休み期間中
土・日曜日も特別開所します。(午前九時三十
分～午後四時三十分)
どうぞご利用下さい。

●婦人相談所

次のような問題でお悩みの方の相談に応じて
います。

- ・夫や子供
- ・結婚や離婚
- ・男女関係

電話相談もご利用ください。

(☎0764(2)6252・6287)

●県立近代美術館

夏期延長開館のお知らせ

8月2日(日)～24日(日)までの土曜・日曜日お
よび、8月12日(火)～15日(金)までの合計12日間
午後7時まで開館

●写真展『ズームアップとやま』 を開催

六月一日に、県民みんなが、いろんな想
いで撮ったとやまの写真を一堂に集めました。

演劇がとりもつ姉妹都市提携

演劇を通して国際交流を深めようと利
賀村とギリシャ・デルファイ市との間に姉
妹都市の提携が結ばれました。

デルファイ市では、六月十四日(日本時
間の十五日)にギリシャの歴史的遺産と
して有名な古代競技場で、また利賀村で
は、七月三十日に利賀村役場でそれぞれ
調印式が行なわれました。

国際的演劇祭で知られる両都市の特徴
を生かしたユニークな国際交流の展開が
期待されます。



デルファイ市での調印式

あんな顔、こんな顔、素晴らしいとやまの表
情など、想いもかけなかったとやまがいつば
いです。ご来場ください。

◆場所

富山県民会館地下一階ロビー地下展示場

◆会期

八月八日(金)～八月十一日(日)

職員採用試験

◎富山県職員採用中級・初級試験の実施

〈試験日〉

十月十九日(日)

〈受付期間〉

八月二十一日(木)～九月十日(水)

受験資格など詳しいことは、県人事委員会
事務局TEL0764-41-6166(代)ま
でお問い合わせください。

◎警察官B採用共同試験の実施

〈募集人員〉

富山県十名程度、警視庁二名程度

大阪府三名程度、滋賀県二名程度

〈試験日〉

十月二十六日(日)

〈受付期間〉

九月四日(木)から九月二十四日(木)まで

なお、受験資格など詳しいことは、県人事

県庁東別館が完成

県庁東別館(鉄筋コンクリート地上四
階、地下一階)が完成しました。

東別館には、情報公開の閲覧室をはじ
め、商工労働部の部長室・次長室と四課
(商工振興課・中小企業課・観光物産課・
職業能力開発課)、土木部の二課(河川開
発課・営繕課)が入っています。

また、一階(ピロティ)は、県庁前と
松川べりをつなぐ散策園路として県民サ
ロン等を設けています。
ぜひ、ご利用下さい。



8月の街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
5	火	福光町福社会館前	10:00～15:30
8	金	大門町役場前	10:00～12:00
		大島町役場前	13:00～15:30
9	土	砺波市砺波プラザ前	10:00～15:30
		高岡駅前	10:00～15:30
10	日	富山西武前	10:00～16:00
16	土	富山駅前	10:00～16:00
		魚津市サンプラザ前	10:00～15:30
17	日	富山市中央通り前	10:00～16:00
23	土	富山駅前	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～15:30
24	日	富山駅前	10:00～16:00
30	土	富山駅前	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～15:30
31	日	高岡駅前	10:00～15:30

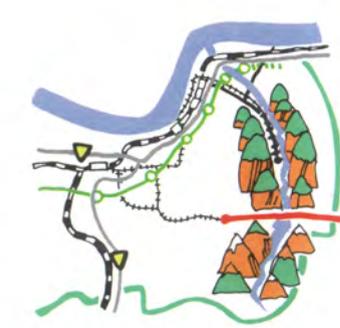
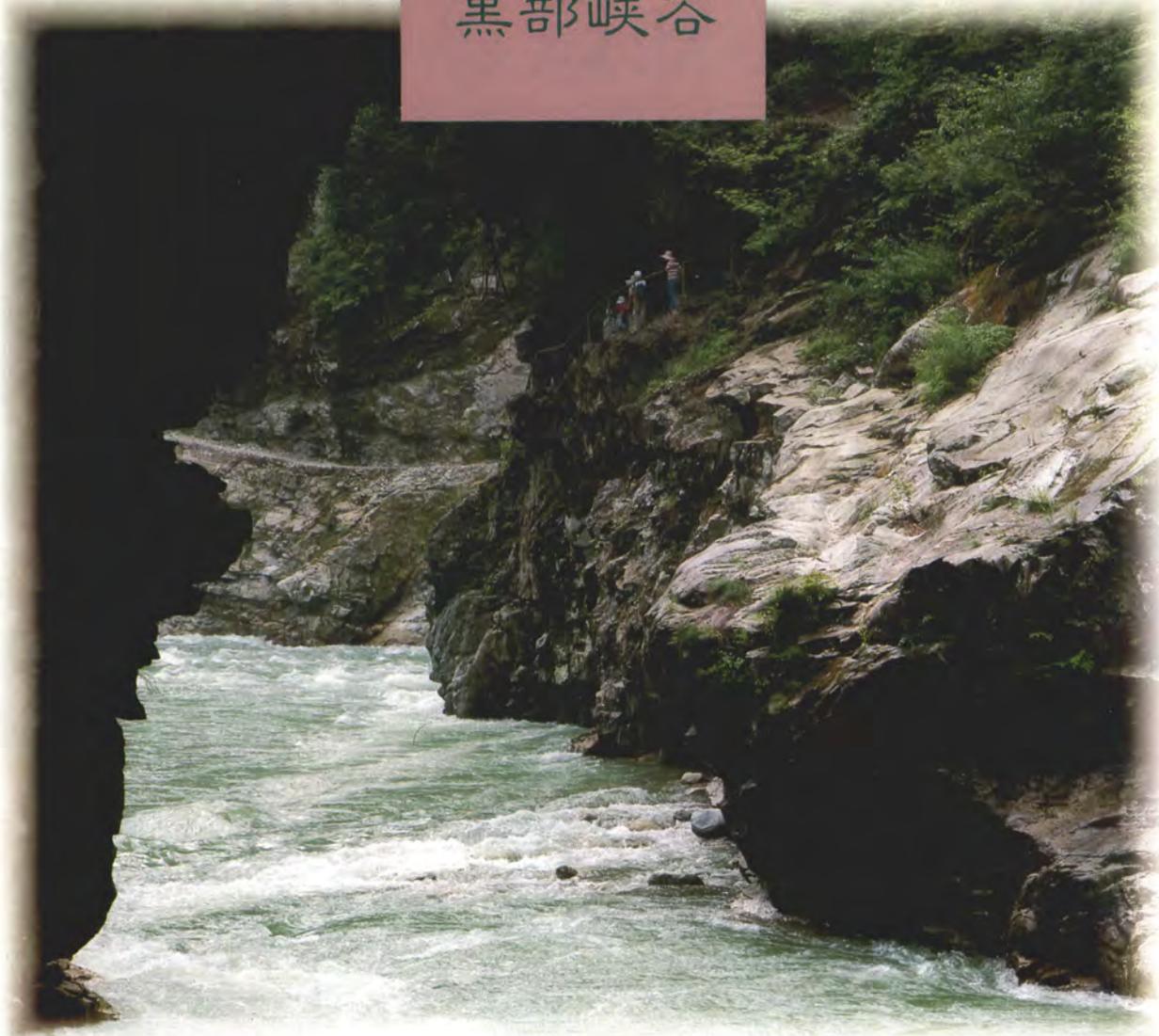
富山県職員採用中級・初級試験 〈試験区分〉

中 級	一般事務	5名程度	保 母	1名程度
	臨床検査技師	1名程度	農 業	1名程度
初 級	農業土木	1名程度	林 業	1名程度
	衛生工学	1名程度	司 書	1名程度
初 級	一般事務	3名程度	学校事務	15名程度
	警察事務	2名程度	婦人補導員	2名程度



委員会(TEL0764-41-6166(代))、
県警察本部警務課(TEL0764-41-2
211(代))及び最寄りの各警察署へお問い合
わせください。

黒部峡谷



黒部峡谷は、北アルプスの隆起と黒部川の浸食によってできたV字型の谷です。山頂と峡谷底との差は「五〇〇〇、〇〇〇メートルに及び、日本最深かつ最大の峡谷です。

この峡谷は、加賀藩が奥山廻り役に監視させ、一般の入山を禁止していたため、長い間ベールに包まれていましたが、電源開発や立山黒部アルペンルートの開通によって、私達の前に勇姿を現しました。今では、トロツコ電車の愛称で親しまれている峡谷鉄道に乗れば素晴らしい峡谷美が楽しめます。両岸に生い茂る原生林は、初夏には新緑、夏には深緑、秋には紅葉と移り変わり、眼下の清流に鮮やかに映し出されます。また、岩場に遊ぶカモシカや野猿の群れも眺めることができます。

ここ、猿飛峡は、奥鐘山とともに国の特別天然記念物、特別名勝に指定されています。猿が飛び交うほどに両岸が逼迫していることからこの名があります。藍色によどむ深淵、花崗岩壁の間に踊り狂う激流の眺めは壮観です。

さらにS字峡、十字峡、白雲峡へと進めば幽玄の世界が繰り広げられます。

おたより

県政バス教室に参加して

ウッドリウム富山（木材利用普及センター）は、前から行ってみたい所だったので、とても楽しみました。ウッドリウム富山のまず名前が良いと思います。建物もとてもステキで、木の暖かさを感じました。小さな作品を作っている方に聞くと、意外と安くできるようで、私も今度は何か作りに行きたいと思います。ただ、富山から少し遠いですが……。小杉の方は幸福だと思います。富山方面からも気軽に利用できるような半日コースの集いがあると良いですね。

（富山市 女性）

情報教育センターの素晴らしいには驚きました。世の中は、もうこんなに変わってしまっているのか。孫や嫁にやかましく言う前に自分から学ぶ道をつけなくてはと考え、初めて打ちましたところ、文字が出てきたではありませんか。嬉しかったですねえ。どうか自信のついた頃に「ハイ時間です」。心を残して立ちました、この日が私のコンピュータ記念日となりました。

県政バス教室に参加して、新しい発見と勉強ができて、小学生時代の修学旅行の喜びに似た気持ちにわくわくさせられています。七十三歳の子供、いけないでしょうか……。お笑い下さい。若さを持たぬと決して「真」がつかぬ事がわかったのですよ。有難うございました。

（富山市 男性）



by ひび

■おたよりください

県民の皆様からの意見、提言など、おたよりをお待ちしています。富山県について思っていることなどなど、なんでもかまいません。どんどんお寄せ下さい。

〒九三〇 富山市新総曲輪一番七号
富山県庁広報課
「広報とやまおたより」係まで

各種相談窓口のご案内

- 県政については**
- ・県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31 4111(代)
31 3131(県民電話)
 - ・高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21 9411
 - ・魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24 5311
 - ・砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33 5151

- 消費生活については**
- ・消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
☎(0764)32 9233
 - ・消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25 2777

- 暴力・サラ金などについては**
- ・困りごと相談所
警察本部防犯少年課
☎(0764)33 8080
 - ・覚せい剤・サラ金相談
警察本部生活保安課
☎(0764)41 8904
 - ・暴力団ゼロ110番
警察本部捜査第二課
☎(0764)42 0110
このほか各警察署でも受け付けています。

編集後記

「ササの葉サラサラ」の七夕は七月なのか八月なのかよくわかりません。で、『暮らした歳時記』などを引っぱりだして、「七夕は、本来は旧暦の七月七日、つまり秋の行事であり、夜空に大きく天の川がよこたわって見えるからこそ意味があったのだが、……。今度は、旧暦七月七日というのは新暦の何月何日に当たるかがわからなくなり、結局、牽牛さんと織女さんの楽しいデートの日を年に二回にしてあげても誰も迷惑しないんじゃないか、とも思っただけののをやめてしまいました。それに織女さんが、河原泉さんのように水泳がうまければ、「天の川などなんのその」といった感じで、牽牛さんと結ばれて、年中七夕になるのではないかと考えてしまっていますが、……。

ちなみに、「天の川」は銀河系の一部分なんだそう、宇宙を表現する言葉に「コスモス」というのがあるわけ。春、庭に蒔いたコスモスはどうなりましたか。花が咲くまであと一カ月、夏は夜空のコスモスでもブーツと眺めてみてはどうでしょう。

おとしよりの知恵募集中

科学や技術が著しく進歩し、また生活用品が豊富に出回っている今日でも、おとしよりの知恵には、くらしの中に役立つもの、忘れてはならないものが数多くあります。

そこで、長い歳月にわたり生まれ育てられてきた、地域に根ざしたくらしの知恵や工夫などをいまの生活に活用し、つぎの世代へ伝えるためおとしよりの貴重な[※]生活の知恵、を募集しています。

応募内容

衣・食・住、保健衛生、育児、教育、農作業、冠婚葬祭、遊びなど生活全般にわたる

- (1) 昔から言い伝えられている知恵
 - (2) おとしより自身の生活体験の中から創意工夫された知恵
 - (3) いまもくらしの中で生きているもの
- 例えば ●くらしの中の工夫、住まい、家具、衣類の手入れ、不用品のいかし方
- たべものの工夫、食品の保存法など
 - 私の健康法
 - 農・林・漁業の作業などに生かされている知恵と工夫
 - 残しておきたい民芸品、工作、細工
 - なつかしい遊び方

応募方法

- (1) 応募できる方は、県内に居住し、原則として60歳以上の方です。
- (2) 件数は特に制限しませんが、字数はおおむね800字までにしてください。
- (3) 原稿には、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を文章の前にはっきりお書きください。
- (4) 絵の得意な方は、できればさし絵もつけてください。
- (5) 原稿はお返しいたしません。
- (6) 原稿は、昭和61年8月末日までに次のところあてお送りくださるか、最寄りの市町村老人クラブ連合会または福祉事務所まで届けてください。

● **送り先** 〒930 富山市舟橋南町5番14号
(問合せ先) 富山県老人クラブ連合会 ☎(0764)41-7441



お願い
近くにおとしよりの方がおられたら、このことについて話しあっていただけませんか。かかれていた知恵がみつかるかもしれません。聞きとって取材されたおとしよりの知恵も同じ要領で送ってください。この場合おとしよりの方と取材された方面名の住所・氏名等をお書きください。

